# イベント参加に関するサービス規約 (「サービス規約」)

イベントまたはイベントの一部に参加することにより、各個人(以下「参加者」)は、本サービス規約を読み、理解し、それに拘束されることに同意したことを認めます。本規約で使用される「参加する」(または、参加者による「参加」)とは、イベントが会場で開催されるか、デジタル形式で開催されるかにかかわらず、イベントもしくはイベントの一部に登録、出席、アクセス、入場する、またはイベントもしくはイベントの一部を視聴することを意味します。本サービス規約に同意されない参加者はイベントに参加しないでください。本サービス規約において、未成年者の参加者について「参加者」という用語を使用する場合はすべて、当該未成年者の保護者(本規約で定義)も含むものとみなされます。

本サービス規約で「運営者」という用語を使用する場合、この用語は、イベントの制作もしくは管理をおこなう RX Japan 株式会社およびその関連会社である RELX Inc.に属するリード エグジビション、ならびに該当する範囲で RX Japan 株式会社または RELX Inc.に属するリード エグジビションと協力する提携企業を意味し、これには、ウォルト・ディズニー・カンパニーに属する Lucas Film Ltd.とウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社が含まれます(ただしこれらに限定されません)。「イベント」とは、運営者が管理するスター・ウォーズ セレブレーション ジャパン 2025 イベント、およびそれに関連するライブやバーチャルコンポーネントを意味します。「会場」とは、イベントのライブコンポーネントが開催される各会場、つまり日本の千葉市にある幕張メッセを意味します。「プラットフォーム」は、イベントのウェブサイトなど、イベントに関連して運営者が利用する各配信プラットフォームおよび/またはデジタルサービスプロバイダーを総称すると定義されます。参加者の「認証」とは、有形のもの(バッジ、チケット、リストバンド、またはその他の許可された入場手段など)であるか、無形のもの(固有のコード、アカウント、ログイン情報、リンク、またはその他のデジタル識別子など)であるかを問わず、運営者から提供される有効な個人識別情報と定義され、これにより、参加者は何らかの形でイベントに参加する権利が与えられます。

運営者は、イベントのウェブサイトに掲載することにより、参加者に通知することなくいつでも本サービス規約を変更することができます。参加者がサービス規約変更後もイベントに継続的に参加した場合は、変更されたサービス規約に同意したものとみなされます。

### リスクの引き受けと免責

参加者は、イベントへの参加に付随して、危険およびリスクがあることを認めます。参加者は、認証を承諾するかイベントに参加することにより、重大度にかかわらず、また運営者の過失によって引き起こされたかどうかにかかわらず、イベントに付随するすべてのリスクを制限なく任意で引き受けることになります。リスクには、損失、物的損害、人的な傷害または損害、死亡などが含まれます。さらに参加者は、公共の場所では新型コロナウイルス感染症を含む伝染病に曝露される固有のリスクがあることを認め、イベントに参加することにより、参加者はそのような曝露に関連するあらゆるリスクを制限なく任意で引き受けるものとします。参加者は、地域または国の政府機関が発行するすべての安全衛生に関する指示、ガイドライン、基準、およびイベントの参加要件、安全衛生に関する指示、ガイドライン、または基準に従うことに同意します。これらは、会場、プラットフォーム(イベントのウェブサイトなど)、または運営者から参加者に提供されるその他の手段で掲示されることがあります。なお、安全衛生に関する確認と入場手順を含む安全衛生の要件は、運営者の独自の裁量でイベントに向けて制定されることがあり、参照により本サービス規約に組み込まれます。

イベントに参加する約因として、参加者はここに、免責される当事者の過失、または何らかの権利の侵害や違反によって請求、訴訟、損害賠償、責任、費用、支出が引き起こされたかどうかにかかわらず、参加者がイベントに参加したことに関連する、参加者のイベントへの参加から生じる、またはイベントへの参加に何らかの形で関連する一切の請求、訴訟、損害賠償、責任、費用または支出(弁護士費用を含む)について、運営者、会場、会場が所在する都市(当該都市が会場を所有する場合)、プラットフォーム、その親会社、関連会社、子会社のそれぞれ、およびそのそれぞれの代理人、従業員、役員、取締役、理事、株主、請負業者、スポンサー、およびそれらを代理する第三者(総称して「免責される当事者」)を免責し、永久に放免するものとします。この免責規定は、参加者(参加者が未成年の場合は保護者)の相続人、代理人、人格代表者、または譲受人に対して有効であり、拘束力を持つものとします。

### 参加に付随するもの

参加者は、移動、宿泊、インターネット接続、モバイルアクセス、または個人デバイスの使用などに関連して発生する費用など、イベントへの参加または認証の使用に必要な付随費用を単独で負担することを認めます。適用法で義務付け

られる場合を除き、運営者はイベントへの参加に関連するいかなる費用についても責任を負わず、そのような費用は すべて参加者が単独で負担するものとします。

参加者に現物の認証が発送された場合、運営者から発送会社に認証が配送された時点で、当該認証の所有権は参加者に移転します。認証の発送により通関手数料または関税が発生する場合、参加者はその支払いに対して単独で 責任を負うものとします。

## イベントへのアクセス

適用法で義務付けられる場合を除き、参加者は、参加者がイベントに参加できることを確認することについて責任を単独で負います。これには、運営者がイベントのウェブサイト、会場、またはプラットフォーム内で指定または提供する要件を遵守することが含まれますが、これらに限定されません。運営者は、イベントに関連して参加者が自身のテクノロジーを使用した結果として生じたいかなる技術的問題についても責任を負いません。

## 個人所有物

会場で開催されるイベントのいずれかの部分に参加した時点で、すべての参加者、参加者のバッグ、その他の個人所有物に対して、スクリーニングまたはセキュリティチェックがおこなわれる可能性があります。運営者は、会場への何らかの個人所有物の持ち込みを禁止する権利を明示的に留保します。

イベントに持ち込まれる個人所有物はすべて、参加者自身のリスクで持ち込むものとし、参加者には常にそのような所有物を安全に保管する責任があります。参加者は、参加者に帰属する個人所有物の損失または損害について運営者が責任を負わず、それに起因する法的責任を負わないことをここに認め、それに同意します。これには、火災、荒天、天災、空調や暖房の故障、窃盗、置き引き、爆破予告、雨漏り、イベントに参加する他の参加者、またはその他の原因による損失または損害(適用法に準拠する範囲で)が含まれますが、これらに限定されません。

会場内または会場周辺に、いかなる個人所有物も放置してはいけません。運営者は独自の絶対的な裁量により適切と判断した場合、放置されている財物を処理します。イベントの終了時に会場内に残された個人所有物については、運営者が放棄されたものとみなし、それに応じて処理をおこなうものとします。

#### 認証の用途

すべての認証は、イベントに参加するための取り消し可能な許可証であり、運営者は、運営者の独自の合理的な裁量により、いつでもそのような許可証を取り消す権利を留保します。認証は、イベントの全日程で、同じ個人の参加者のみが使用できます。参加者は、会場内にいる場合、常に認証を携帯しなければなりません。

### 認証の紛失

参加者が購入した、または参加者に利用可能にされた認証は、常に保護し、安全に保管しなければなりません。参加者は、本規約により、運営者が認証へのいかなる損失または損害についても責任を負わず、それに起因する責任を負わないことを認め、これに同意するものとします。

#### 認証の再販

一度購入したイベント認証は、払い戻し、譲渡することはできません。また、複製、再販、アップグレードはできません。 運営者から事前の書面による承認を受けた場合を除き、認証の再販は許可されません。認証は、どのような方法でも 変更された場合、直ちに無効になります。認証の不正な再販売(「スキャルピング行為」等)、認証の不正な再販売の試 み、認証の不正な譲渡、偽造認証の作成、または認証を第三者に無断で譲渡することは固く禁じられており、この場合、 運営者は何の補償もなしに参加者の認証を即時に没収します。

### イベントからの排除

運営者は、(1)参加者が、参照によって本書に組み込まれた要件を含め、本サービス規約を遵守しなかった場合、(2) 運営者がイベントを中断するべきと合理的に考える、または判断する違法、危険、攻撃的、または脅迫的な行為を参加者が犯した場合、(3)運営者の単独かつ絶対的な裁量により、イベントの安全性、セキュリティ、または秩序に影響を与える可能性がある考えられる状況が発生した場合、払い戻し、賠償、補償をおこなうことなしに、参加者の入場拒否、 排除、出入り禁止、追放をする、または参加者の認証もしくはイベントの一部へのアクセスを取り消し、終了する権利を明示的に留保します。**運営者によるそのような決定は最終的なものとします。** 

# 適切な服装

イベントに関連して、参加者は常に靴やシャツなどの適切な服装を着用するものとします。運営者は、その単独かつ絶対的な裁量により、不適切な服装の参加者、または総合的にイベントを損なう可能性のある服装を身につけている参加者に対し、イベントへの入場を拒否する、またはイベントから排除する権利を留保します。

## 参加者の参加資格の制限

イベントの入場ポリシーに関するガイドライン全文は、イベントのウェブサイトをご覧ください。運営者は、適用法で禁止されている場合を除き、いつでも、独自の合理的な裁量により、本サービス規約に記載されているかどうかにかかわらず、参加者の身元、年齢、業界認証、または証明物の検証に関連して、文書の提供を求めることができます。運営者は、要求された文書を参加者が提供しなかった場合、またはそのような文書が不十分であると判断した場合、運営者の単独かつ絶対的な裁量により、参加者のイベントへの参加を拒否、禁止、または排除する権利を留保します。

## 未成年者

「未成年者」とは、18歳未満の個人、またはその個人の居住管轄区域で定義された成年に達していない個人を指します。6歳以上の未成年者はすべて、会場への入場とプラットフォームへのアクセスなどイベントに参加するために、自分の認証を持っている必要があります。未成年者が、運営者への情報の送信、イベントに関連する懸賞やコンテストへの参加、イベントのウェブサイトやプラットフォームへの情報の投稿、イベントに関連する認証やその他の商品やサービスの購入を含め(ただしこれに限定されない)、何らかの形でイベントに参加するには、参加前に親または法定後見人(以下「保護者」)の許可を得なければなりません。未成年者による認証の使用、または未成年者によるイベントへの参加は、未成年者が保護者の同意を得たことを表明および確認するものです。運営者は、すべての未成年者が保護者と一緒にイベントに参加することを推奨します。ただし、13歳未満の未成年者は保護者とともにイベントに参加しなければなりません。注意:本サービス規約に記載されている公式の年齢制限にかかわらず、保護者は、自身の単独の責任で、保護者の管理下にある未成年者のイベント参加への適性を確認するものとします。

### イベントの催し物

イベントの開催時間、日程、フロアプラン、出展者、ベンダー、ゲストおよび講演者は、参加者に通知することなく変更または中止される場合があります。すべてのイベントの催し物(本書で定義)は、可能な場合に提供され、すべての参加者にアクセスが保証されるわけではありません。「イベントの催し物」とは、パネル、特別イベント、教育セッション、クラス、サイン会、写真撮影、パフォーマンス、上映、ウェビナー、交流イベント、またはイベントの一部として運営者が開催するその他の活動(対面かバーチャルかを問いません)を意味します。

一部のイベントの催し物へのアクセスは、別途料金が必要な場合があります。また、指定された参加者または指定された種類の認証を保持する人のみが利用できます。イベントの催し物が特定の時間に一部の参加者に対して開催される場合、承認されたそれぞれの参加者は、運営者が決定した特定の時間内にのみ、当該イベントの催し物へのアクセスが許可されます。運営者は、このようなイベントの催し物に承認されていない参加者が入場することを拒否、禁止、または排除するあらゆる権利を留保します。

参加者は、決められた時間どおりにイベントに参加し、運営者が参加者に伝えた特定の時間または時間制限を遵守する責任を単独で負います。参加者が決められた時間にイベントのいずれかの部分に参加せず、その後参加者がイベントのその部分に参加できなくなった場合でも、運営者は全額または一部を返金する義務を負いません。運営者は、イベントの催し物またはイベント自体に関連する遅延および/または待ち時間について責任を負いません。運営者は、予期しない事象の発生、その他のイベントの催し物の遅延、またはその他のイベントの催し物が予定より早く終了した、または予定より遅く終了した状況に対応して、イベントの催し物の時間を合理的範囲で変更することがあります。

# キャンセルポリシー

運営者は、運営者の独自の裁量により、限定的通知または通知なしに、イベントまたはイベントの一部をキャンセルまたは延期する権利を留保します。イベントのキャンセルまたは延期が発生した場合、運営者は、イベントに関連するいかなる費用、損害、手数料、費用、またはその他の補償についても責任を負わないものとします。

# 知的財産権

## A. 肖像権使用許諾

有効な相互の約因により、およびイベントに参加する機会を参加者に与える見返りとして、参加者は本書により、運営者、その親会社、関連会社、サブライセンシー、被指名者、代理人および譲受人(イベントのスポンサー、出展者または請負業者を含むがこれらに限定されない)、およびそれぞれの譲受人、サブライセンシー、承継人(総称して「<u>運営者側当事者」</u>)に対し、(i) イベント参加中の当該参加者の肖像、声、外見および/または画像(総称して「<u>肖像」</u>)を記録、写真、収録する、ならびに(ii) イベント(将来のエディションを含む)の配布、宣伝、広報、および運営者の一般的なビジネス、サービスや製品にのみ関連して、世界中のすべてのメディア(現在知られているか今後存在するかを問わない)で肖像(およびその将来のエディションなど)を出版、複製、描写、配布、および/またはその他の方法で使用する、ロイヤルティなしの、絶対的かつ取り消し不能の権利とライセンスを承認し、許可し、付与します。

## B. 参加者コンテンツの使用許諾

場合によっては、イベントの特定の部分で、参加者は自身のメッセージ、テキスト、音声、画像、ビデオ、データ、またはその他の素材を含んでいる可能性のあるコンテンツ(総称して「参加者コンテンツ」)を、参加者が送信、共有、投稿、作成、またはその他の方法で配布(総称して「配布」または「配布する」)できる場合があります。有効な相互の約因により、およびイベントに参加する機会を参加者に与える見返りとして、参加者は、運営者に直接配布するか、または運営者側当事者に配布するか、プラットフォームもしくは会場全般でおこなうかにかかわらず、イベントの一環で参加者コンテンツを配布することにより、運営者側当事者に対し、イベント(将来のバージョンを含む)および/または運営者の一般的なビジネス、サービス、製品の両方の配布、宣伝、広報に関連する場合に限り、参加者コンテンツを世界中のあらゆるメディア形式(現在既知であるか今後存在するかにかかわらず)で公開、複製、描写、変更、改良、送信、配布、派生作品を作成する、および/またはその他の方法で使用する、ロイヤルティなしの、取り消し不能、サブライセンス可能、譲渡可能、無制限の権利とライセンスを承認、許可、付与するものとします。

参加者コンテンツは、参加者自身のリスク負担で配布することに注意してください。参加者は、適用法で許容される最大限の範囲で、運営者が、第三者による参加者コンテンツの不正な複製、使用、開示、配布に対して責任を負わないことに同意し、ならびに参加者は、いかなる理論に基づいても、参加者コンテンツのそのような不正な複製または使用について運営者への請求を放棄し、永久に権利放棄します。適用法で許容される最大限の範囲で、運営者は、運営者の単独の裁量により、通知することなく、また参加者に責任を負うことなく、いつでも参加者コンテンツを削除、破棄、スクリーニング、または編集する権利を留保します。運営者は参加者コンテンツを監視する義務を負いませんが、その権利を留保するとともに、運営者または第三者の知的財産権を行使する権利を留保します。

#### C. 知的財産に関する表明および保証

「<u>肖像</u>」と「<u>参加者コンテンツ</u>」は総称して、参加者の「<u>知的財産</u>」と定義されるものとします。参加者は、そのような知的財産に関して、以下のことを表明し、保証します。

- (i) 参加者は、本規約に基づく知的財産の作成者および所有者であるか、または本規約に記載されている権利を付与するために必要な権利と権限を取得していること。
- (ii) 知的財産に、参加者もしくは第三者の肖像、名前、マーク、および/またはその他の経歴情報または識別情報が含まれている場合、参加者は、本サービス規約の記載に準拠する場合に限り、運営者側当事者がそのような知的財産を使用することに同意すること(あるいは第三者から必要な同意および/またはライセンスを取得していること)。
- (iii) 運営者側当事者は、本規約で付与された知的財産権を、参加者または関連する第三者への報酬、ロイヤルティ、未支払い料金または手数料など、追加の金銭的負担をすることなく行使できること。メディア形式にかかわらず運営者側当事者が(本サービス規約に記載されている)知的財産を使用したことに対する、追加の支払い請求は明示的に放棄されること。
- (iv) 参加者は、運営者が作成した知的財産を組み込んだメディアの所有権を有しないものとすること(ただし、 参加者は基礎となる知的財産の所有権を保持するものとする)。

- (v) 参加者への帰属は一切期待すべきではないこと。
- (vi) 運営者側当事者は、参加者または第三者に事前に通知することなく、いかなる方法またはメディアにおいても知的財産を使用することができ、参加者は、かかる使用を調査または承認する権利を放棄すること。
- (vii) 運営者による知的財産の使用に関連して、参加者は、参加者が知的財産に関連して有する可能性のある 請求、訴訟原因、損害、または責任について運営者側当事者を免責すること。これには、参加者が有する 著作者人格権が含まれるが、これらに限定されない。
- (viii) いかなるデジタル知的財産にも、ウイルス、アドウェア、スパイウェア、ワーム、爆弾、またはその他の有害または悪意のあるコードが含まれていないこと。
- (ix) 知的財産、および運営者側当事者による知的財産の使用は、(A) 第三者の権利または所有権を侵害しない、それらに違反しない、またはそれらを不適切に使用していないこと、あるいは (B) 他の人または法人を誹謗または中傷することはないこと。
- (x) 当該知的財産権は、適用法令に違反していないこと。

運営者は、これらの表明および保証に違反した参加者に対する、あらゆる権利と救済策を留保します。運営者は、知的財産、またはそれに起因する損失または損害について責任を負わず、また運営者は知的財産を保管または返却するいかなる義務も負いません。運営者は、イベントに関連して合理的なセキュリティ対策を講じますが、知的財産の安全性を保証するものではなく、保証する責任を負いません。

## D. 確認

参加者は、この「知的財産権」のセクションを読み、理解したことに同意して認め、ここに明示的にその条件を承認し、 同意し、自身にかかる条件に同意する権利と権限があることを確認し、かかる条件に関連して当該個人が有するすべての義務と権利を放棄することに同意します。有効な相互の約因により、未成年者について、保護者は本書により未成年者が、未成年者であることを理由に、またはその他の理由で知的財産の使用許諾をいかなる場合も否定してはならないこと、ならびにこの使用許諾に関連して未成年者によって、または未成年者に代わって行われた請求から生じるあらゆる損失について、運営者を補償することに同意します。

## イベントポリシー

イベントに関連して参加者はいかなるときも、(i) 本サービス規約、(ii) 適用されるすべての法律、条例、規範、規制、基準、および司法命令もしくは行政命令、(iii) 会場、プラットフォーム上に掲示される、またはその他の方法で運営者によって参加者に配布される追加のイベント規則、規制、行動規範、ポリシーまたは手順(運営者によって随時更新される場合があります)(総称して「イベントポリシー」)を遵守し、これに従って行動する必要があります。イベントに参加することで、参加者は、自身がイベントポリシーを読み、これに従うことに同意し、それに従って行動することを認め、同意するものとします。

イベントポリシーは、どのような形であれイベントに参加するすべての人に適用されます。参加者には、出展者、講演者、ゲスト、プロフェッショナル、メディア、スタッフメンバー、労働者、請負業者、ボランティア、警備員、その他イベントの出席者または参加者が含まれます(ただしこれらに限定されません)。イベントへの各参加者は、イベントまたはイベントのいずれかの部分に参加している間の自分の行動について単独で責任を負います。上記にかかわらず、保護者であるすべての参加者は、イベントもしくはイベントのいずれかの部分に参加する、関係する未成年者の行為について単独で責任を負います。

イベントポリシーの一環で、各参加者は、自身がイベントに関連して以下の「<u>禁止行為</u>」を行わず、また直接的、間接的に他の人に行わせないことに同意します。

- (i) 何らかの形でイベントの運営を妨害したり、損害を与えたり、妨害する行為に従事する。具体的には、通路や出入口を妨害する、走る、列に割り込む、他の人のために列の場所を確保する、柵やガードレールを飛び越える、汚い言葉を使う、大声を出す、叫ぶ、他人による妨害行為をあおる、運営スタッフやモデレーターが参加者に示した時間制限、指示、または禁止事項に従わない、あるいは手段を問わず他の参加者がイベントに参加するのを妨げること(ただしこれらに限定されない)。
- (ii) 不正確、違法、侵害、中傷、わいせつ、ポルノ、プライバシー侵害または肖像権侵害、嫌がらせ、脅迫、虐待、扇動とみられるコンテンツを配布、着用、送信、アップロード、表示、またはその他の方法で配布する、

あるいは、運営者の独自の裁量により、運営者にとって好ましくないと判断されるものを配布、着用、送信、 アップロード、表示、その他の方法で配布する。

- (iii) 運営者から事前に書面による承認を得ずに、何らかの種類の印刷物または記録物を配布する。
- (iv) 他の人物や団体になりすましたり、同様の詐欺を行ったりする。
- (v) 運営者から事前に書面による承認を得ずに、商品やサービスの販売、商品やサービスの展示、何らかの 種類の勧誘、または商業活動を行う。
- (vi) イベントの他の参加者の個人情報、メールアドレス、またはその他の連絡先情報を、当該参加者の同意な しに取得、収集したり、収集を試みたりする。
- (vii) イベントの他の参加者に対して中傷、嫌がらせ、暴行、脅迫したり、詐欺を行ったりする。
  - a. 運営者は、あらゆる種類の差別やハラスメントに対して<u>ゼロトレランスポリシー</u>を定めていますので、ご注意ください。イベントのウェブサイトに掲載されている当社の差別禁止およびハラスメント禁止ポリシーの全文をご確認ください。
- (viii) イベントの安全、完全性、または適切な実施を回避、無効化、毀損、排除、またはその他の方法で妨害する。
- (ix) 運営者の使用に限定されると指定されている、イベントの未許可部分にアクセスする。
- (x) 目的にかかわらず、ロボット、スパイダー、スクレーパー、クローラー、またはその他の自動化手段を使用して、イベントに関連するプラットフォームにアクセスする。
- (xi) 違法な目的でイベントに参加したり、知的財産権およびその他の所有権、データ保護とプライバシーに適用される法律など(これらに限定されない)、適用される地方、国内、または国際法や規制に違反したりする。
- (xii) ライブイベント会場内で喫煙する。これには(タバコ、ベイプペン、マリファナなどを含む)。
- (xiii) 会場内の指定エリア以外で飲酒する、またはアルコール飲料を所持する。20 歳未満の者は会場内および 会場周辺での飲酒が禁止される。
- (xiv) 違法薬物またはその他の違法物質を使用、販売、所持、もしくは配布する。これには、合法的に入手していない薬物、または意図された用量または意図された目的で使用していない薬物が含まれる(ただしこれらに限定されない)。
- (xv) 襲撃、窃盗、格闘、言葉による脅迫などを含むあらゆる種類の暴行に関与する、もしくはそれらを扇動する。
- (xvi) 現地時間の午前6時前に会場でイベントの列に並ぶ。
- (xvii) イベントに関連して以下の禁止物品(ただしこれらに限定されない)を所持、使用する。
  - 銃器、弾薬、ナイフ、またはあらゆる種類の武器
    - <u>注意</u>:運営者はあらゆる種類の武器について<u>ゼロトレランスポリシー</u>を定めています。イベントの ウェブサイトでポリシーの全文をご確認ください。
  - 銃器、弾薬、ナイフ、または外観上武器に見える物品や玩具
    - 注意:イベントの警備員と現地の警察当局は、「本物の銃のように見えるもの」についても「本物の銃」として扱います。
  - 自己防衛器具または拘束器具
  - 花火やその他の爆発物または可燃物
  - ガラス容器
  - ドローン、リモコン玩具、スケートボード、キックボード、インラインスケート、ローラーシューズなどのレクリエーション用装置
  - 幅 31 インチ(78cm)、長さ 52 インチ(1.3m)を超えるベビーカー
  - 折りたたみ式の椅子
  - 自撮り棒
  - 可燃性ガス
  - 動物(補助犬を除く)
  - 風船

### イベントの所有権

イベントは、運営者が所有および/または運営しています。イベントに関連して参加者に提供される素材には、画像、ビデオ、ロゴ、広告、プロモーションコピー、情報、データ、コンテンツ、教材、イベントに関連して表示または配布される

商標、サービスマーク、その他の素材(ただし、ここで定義される参加者コンテンツを除く)(総称して「<u>素材」)などが含まれますが、特に明記されていない限り、これらは運営者、その関連会社、または第三者のライセンサーの所有物です。</u>

各参加者には、イベントに参加し、参加者の個人的な使用のみを目的として本素材を使用する、限定的でサブライセンス不可のライセンス(つまり、個人的で限定的な権利)が付与されます。運営者は予告なしにいつでもこのライセンスを終了することができます。各参加者は、運営者が書面により明示的に規定する場合を除き、ここに記載されるいかなる内容によっても、素材を使用するためのいかなる知的財産権もしくはその他の権利も付与されるとみなされないことに同意します。本サービス規約で特に許可されている場合を除き、事前に運営者から書面による許可を得ないでイベントまたは素材を使用することは固く禁じられます。

参加者は、イベントに関しては、いかなるプライバシーまたは機密保持も期待することはできないことに同意するものとします(他のイベント参加者および/またはゲストとの「私的な」やり取りなど)。また、イベントへの参加は常に本サービス規約の対象となり、運営者は通知することなしに監視することができます。

## プライバシー

イベントに参加することで、またはイベントに関連して運営者に情報を提供することで、参加者は、運営者のプライバシーポリシー(http://privacy.reedexpo.com/で閲覧可能)の規約に同意するものとします。この規約は運営者によっていつでも更新される場合があります。参加者は、プライバシーポリシー更新後に引き続きイベントに参加することで、更新されたプライバシーポリシーを承諾したとみなされます。すべての参加者は、イベントに参加する前にプライバシーポリシーをよく読んでいただく必要があります。参加者は、本サービス規約とプライバシーポリシーの間に矛盾または不一致がある場合には、プライバシーポリシーの条件が優先され、支配することを認めるものとします。

通信設定は、リード エグジビションのコミュニケーションセンター (https://www.recusprivacy.com/)で、いつでも変更することができます。 運営者のプライバシーポリシーまたは運営者の個人情報の処理方法についてご不明な点、ご意見・ご 提 案 、ま た は ご 要 望 が ご ざ い ま し た ら 、い つ で も 運 営 者 の「 プ ラ イ バ シ ー セ ン タ ー 」 (https://privacy.reedexpo.com/en-gb/privacy-centre.html) にお問い合わせください。

また、参加者は、運営者が連絡先情報などの参加者の個人情報を、以下の関連団体、出展者、ベンダー、請負業者または第三者と共有することを承認し、許可します。(i) 参加者がイベントに関連して許可する者。具体的には、ライブイベントに関連して認証をスキャンする者、デジタルイベントに関連して第三者のコンテンツにアクセスする者、またはデジタルテクノロジー(本契約で定義)を使用する者などが含まれます(これらに限定されません)、および/または(ii) 参加者が興味を持つ可能性のある製品、サービスや商品を提供する者。有効な登録コード、プロモーションコード、割引コード、クーポン、またはイベントへの参加者の登録に関連するその他のコードを使用することにより、参加者は、運営者が連絡先情報などの参加者の個人情報を、かかるコードに関連する団体、出展者、ベンダー、請負業者、または第三者と共有することを承認および許可することになります。

「デジタルテクノロジー」とは、プラットフォーム、イベントのデジタル側面のあらゆる配信機能またはテクノロジープラットフォーム、オンサイト Wi-Fi、オンサイトインタラクティブキオスク、ウェアラブルビーコンテクノロジーおよび/または RFID テクノロジーなどを含む、オンサイトまたはウェブ対応のテクノロジー、およびイベントに関連するモバイルアプリケーションを意味します。イベントのデジタルテクノロジーは、13歳未満の未成年者による使用を意図していません。運営者は、13歳未満の個人から故意に個人情報を収集することはなく、誤って収集したことを認識した場合は、速やかに当該個人情報を削除します。すべての未成年者参加者は、保護者による本サービス規約への明示的な同意がない限り、デジタルテクノロジーにアクセスしたり、いかなる方法でも参加したりしないでください。また、13歳未満の未成年の参加者は、運営者の単独の裁量により、その参加が運営者によって許可されている場合にのみ、保護者の直接の監督の下でデジタルテクノロジーに参加することができます。

#### セキュリティ

イベントまたはその一部が、本規約で想定されるイベントまたはその一部のセキュリティ、完全性、または実現可能性 を損なう可能性のある形で、運営者の制御不能な原因により、改ざんまたは妨害されるか、その疑いがある場合、運 営者は、単独かつ絶対的な裁量によりイベントまたはその一部、または参加者のイベントへの参加を変更、一時停止、 延長、または終了する判断を行う権利を留保します。運営者は、運営者の制御範囲を超える理由により、イベントまたはその一部が終了した場合、または日時や場所が変更された場合、イベントの安全性と完全性を確保するよう努めますが、運営者は参加者に対していかなる方法においても責任を負わず、参加者に対して追加の金銭的義務を負わないものとします。

また、運営者は、イベントに関連する他のイベント参加者の行為に対して責任を負いません。この行為には、イベントのセキュリティ、完全性、または適切な実施を回避または妨害しようとする参加者の試みが含まれますが、これらに限定されません。参加者がイベントに関連するゲストやその他の参加者など、第三者との参加者とやり取りする場合、これは参加者と当該第三者間に限定したやり取りとなります。参加者は、かかる第三者とのやり取りの結果として発生した損害、損失、費用、支出、または責任について、運営者が責任を負わないことを認め、同意するものとします。さらに、運営者は、イベントへの参加に起因する参加者の負傷または損害を含む(ただしこれらに限定されない)、運営者の制御の及ばないネットワークまたは回線、サーバーまたはプロバイダー、機器またはソフトウェアの問題または技術的不具合について責任を負わないものとします。

# 責任の制限

参加者は、イベントを保護するために運営者が使用するセキュリティ対策を含め、イベントへの参加が厳密に「現状のまま」で提供されることに同意します。イベントに関連して、運営者は、明示的か黙示的かを問わず、商品性もしくは特定の目的への適合性に関する表明または保証、イベントに関する取引過程、履行過程または取引の使用に起因する保証、ならびにイベントまたはイベントのセキュリティ対策に欠陥がなく、問題や遅延もなく動作または履行されること、またはイベントまたはそのセキュリティ対策が回避されないことに対する表明を含む(これらに限定されません)、あらゆる表明、保証、約束、条件、確約、またはその他の事項を明確かつ明示的に否認します。

該当する機関が本条項の一部を執行不能と判断した場合、免責される当事者の責任は、適用法で許可される最大限の範囲に限定されます。上記を制限することなく、いかなる状況においても、運営者は、イベント参加のために実際に支払われた料金の合計を超える金額に相当する、参加者へのいかなる請求、損失、費用、支出、または損害についても責任を負わないものとします。

#### サービス規約の確認

イベントに参加することにより、参加者は、本書に記載されているサービス規約を読み、これを遵守することに同意するとともに、本規約は日本法に基づいて解釈され、それに準拠するものとし、本規約に起因する紛争に関しては、東京の裁判所が唯一かつ専属的な管轄権および裁判地となることに同意します。適用法で禁止されている場合を除き、参加者は、本サービス規約またはイベントに起因または関連して発生するすべての紛争、請求、および訴訟原因が、いかなる形態の集団訴訟にも頼ることなく、個別に解決されることを認め、同意するものとします。なお、イベントに登録、参加、および/または認証を購入または使用することで、本サービス規約を承諾し、同意したものとみなされます。

認証の取得に手数料がかかる場合、参加者は、運営者またはその被指名者が、かかる金額を指定されたクレジットカードに請求することを承認します。

#### 権限

運営者は、会場またはプラットフォームの決定、イベントの日程または日程の組み直し、イベントを開催するかどうか、イベントの時期および期間の決定など、イベントの計画、プロモーション、制作および運営のすべての側面について単独の権限を有するものとします。

### 権利の留保、権利不放棄

運営者は、本サービス規約で明示的に否認されていないすべての権利を留保します。運営者は、イベントおよび/または参加者を保護するために、運営者の単独の判断により、合理的に必要と考えられる措置を講じる権利を留保します。運営者が本サービス規約の条項の厳格な遵守を要求しなかった場合も、本サービス規約の条項に関する権利を行使しなかったとしても、また本サービス規約の条項に関する権利の行使に遅延、不作為があった場合も、その状況もしくは他の状況において、かかる条項または権利を主張またはそれらに依存する運営者の権利を放棄した、または手放したとは解釈されないものとします。

# 存続

参加者にイベント終了後の義務を課す本サービス規約の条項は、イベント終了後も存続するものとみなされます。

## 可分性

本サービス規約のいずれかの条項が無効または執行不能と判断された場合、まず、欠陥のある条項が有効かつ執行可能となるように、その条項の一般的趣旨に合致するように改訂、制限、または修正されるものとし、本規約の残りの条項は影響を受けず、引き続き執行可能であるものとします。

### 見出し

本サービス規約の条項の見出しは参照目的に限るもので、本サービス規約の意味または解釈にいかなる影響も与えないものとします。

## 統合・依拠していないこと・累積的な救済策

本サービス規約は、本サービス規約を参照することで組み込まれた規約を含め、その規約に従って執行可能な、法的な、有効かつ拘束力のある義務を構成します。参加者は、本サービス規約に同意する際に、本サービス規約に明示的に定められたもの以外のいかなる声明、表明、確約または保証(過失か悪気なく行われたかを問わず)に依拠しておらず、それらに関していかなる権利も救済策も持たないことを認めます。本サービス規約によって提供される権利および救済策は累積的であり、参加者または運営者のいずれかが、いずれか1つの権利または救済策を行使した場合でも、他の権利または救済策の一部または全部を行使する権利が妨げられたり放棄されたりすることはありません。かかる権利と救済策は、参加者および運営者が法律、法令、条例またはその他によって有する他の権利または救済策に加えて与えられます。